



ー「第12回キッズデザイン賞」を初受賞ー

2018年9月14日

不二サッシ株式会社(代表取締役社長:吉田 勉)は、このたび「第12回キッズデザイン賞」(主催:特定非営利活動法人キッズデザイン協議会、後援:経済産業省、消費者庁、内閣府)において、窓用引手「イーズ引手」、「Fフロント自動ドア用プロテクトスクリーン」の2商品が「キッズデザイン賞」を受賞いたしました。不二サッシはこれからも子どもから大人まで安全に安心して過ごせる、子どもたちの創造性と未来を拓く、心をこめた商品を開発してまいります。

ーキッズデザイン賞とはー

「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、商品・空間・サービス・活動・研究の中から優れた作品を選び、顕彰する制度です。



[キッズデザインマーク]

ー各受賞内容についてー

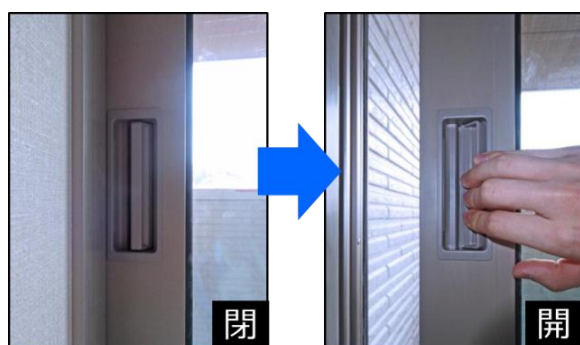
<子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門>

窓用引手「イーズ引手」

(積水ハウス株式会社との共同応募・積水ハウス株式会社向けスライディング商品に使用)

最近の窓は省エネの観点から高断熱・高気密化・防犯対策、さらには眺望の魅力から窓サイズが大きく、且つ重くなり、力の弱い子どもには開けにくい傾向にあります。

「イーズ引手」は、コンパクトなデザインでありながら、指がかかりやすい形状でテコの原理を利用した機能を取り入れることで、弱い力をサポートし、安全でスムーズな開閉を実現しました。



弱い力でも安全でスムーズに開閉できます

<子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門>

Fフロント自動ドア用プロテクトスクリーン

子どもから大人まで様々な場所で利用する自動ドアにおいては、開閉時の扉の戸尻側に人が衝突したり、挟み込まれる事故が見られます。

プロテクトスクリーンを設置することで、開閉時に戸袋側での扉の衝突・挟み込みの事故を未然に防ぐことができます。また、清掃（メンテナンス）がしやすいようにスクリーンを可動式にし、子どもが簡単に可動できないように鍵付きの構造としました。



子どもがうさぎに夢中になっていても、プロテクトスクリーンがあれば安心して出入りができます

▼お問い合わせ